

11月末組織人数
5,011人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三

全建総連予算要求 中央総決起大会

1812人の仲間が参集 団結を呼びかけ

物価高から仕事と暮らしを守り、賃金単価の引き上げ、来年度の建設国保の予算確保に向けて、11月17日に県選出の国会議員への要請行動と全建総連予算要求中央総決起大会（以下決起大会）が開催されました。岩手から参加の9人のほか、全国から46県連・組合1812人の仲間が東京・日比谷公園野外音楽堂へ参集しました。

原崇議員と面会した高橋岩手県連会長（全建総連副中央執行委員長）は「コロナ以降医療費が高止まりで、建設国保の運営が大変厳しい状況にある。2年連続保険料を大幅に引き上げせざるを得ず、組合員からも不満の声が上がっている。医療費の増額分を補助金としてしっかりと見込んで頂きたい」と建設国保の窮状を訴えました。また「建築費が以前に比べて

かなり高くなっている。それに伴って工事の見合わせなど、新築やリフォーム工事に影響が出ている。資材の安定供給に対して国からの支援をお願いしたい」と私達の仕事へ直結する資材高騰対策も要望しました。

藤原議員からは「関係部署に伝え、補助金確保に向けてしっかりと対応したい」と力強い言葉を頂き、私たちの訴えに理解を示しました。同様の要請は鈴木俊一、階猛、小沢一郎、横沢高徳、広瀬めぐみの岩手県選出議員にも行い、議員から私達への力添えをお願いし

ました。決起大会では、全建総連の中西中央執行委員長から「物価高騰が続いて仲間の仕事と生活が危機に直面している。物価高への補助、建設技能者の処遇改善などの要求実現の為、100万人国会請願署名に取り組み、全国61万人の仲間が一丸となって進んでいこう」と団結を呼びかけました。



藤原崇議員へ要請書を渡す高橋岩手県連会長

■ 建設技術者の確保・育成
■ 青年層の育ち層対策強め
■ 建設キャリアアップシ



力強く団結ガンバロウをする高橋岩手県連会長

私はこの役員です 平泉建築組合 副組合長 佐藤 牧人さん

- Q1、この仕事を選んだ理由を教えてください。
- ・母方の祖父と伯父が大工だった事、自宅に毎年のように近くの大工さんが造作や納屋の建替えに来ていて、身近に大工という職業があったから。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
- ・お世話になった親方に入会を勧められたので、組合へ入会しました。

◆ 投打二刀流に挑み野球を純粹に楽しむ笑顔が、花巻東時代から私の心を捉え、大谷は我が家のヒーローです。今年行われたWBCで、3大会ぶりの世界一奪還。米大リーグ6季目で日本人選手初の本塁打王獲得。投手で2年連続の2桁勝利と今季は輝かしい歴史的快挙が沢山ありました。

◆ WBC決勝の最終回、アメリカ代表で最後の打者トラウト選手を空振り三振に取り、帽子とグラブを放って感情を爆発させた時は、家族みんながテレビの前で喜んだ事が今でも心に残っています。

◆ 女子高生の孫も野球に関心を持ち「おじいちゃん、今日の大谷は」と聞いて来る様になり、会話が楽しく日々過ごしていました。そんな大谷は、右肘のケガで2度目の手術をしました。とても心配ですが、大谷はこんな事で終わる男ではないと信じています。

◆ 来年はどんな活躍をこのチームで見せてくれるのか楽しみです。ちなみにこのコラムは、野球の日本一をかけた試合をテレビで観戦しながら書き上げました。阪神タイガース38年ぶりの日本一おめでとうございます。

【教宣部 副部長
石塚 幹雄】

ききずな

私のこだわり

花巻 小原 光浩さん

117

私は花巻市で内装工をしています。高校を卒業し、地元の内装工事店に就職。38歳の時に独立し、何とか皆様に可愛がられて、現在に至ります。そんな私には趣味がいくつかあります。今回はそこからご紹介いたします。

1つ目は、私の小屋で地元の人達を集めて、アンコウ鍋やどじょう鍋など店では値段が高くて食べられないものをみんなで作って、お酒と共に食べる事です。なお小屋の中は、冷暖房完備のカラオケ。大きいテレビといい感じの小屋になっています。

何でも楽しみながら

2つ目は農業と畑です。はじめはイヤイヤ行っていました。これが段々と面白くなり、作業をもっと簡単にと考え色々な発想で栽培しました。ほとんど失敗していますが、これも面白いのです。作物はウソをつきません。ダイレクトに教

えてくれます。中々奥が深いです。畑にはカラス、ためぎ、きつねなどの動物が来ます。その対策用として、畑の守り神(カカシ)を自作し、設置しています。

最後に私のこだわりですが、仕事でも何でも楽しみながらやる事です。60歳を過ぎて何をしても疲れますが、心を豊かにして残りの人生を楽しめればと思っています。



手作りの畑の守り神 (カカシ)



苦戦しながらも作業が終了

10月30日(月)、雫石町中央公民館において、緊急仮設木造住宅建設にむけての講習会が開かれ、約45名が参加しました。岩手県中小建築業協会(岩建協)事務局の西海技(さいかいし)氏の進行で、鈴木貴雄理事(全建愛知)を講師としてスライド写真をしながらの講習が始まりました。

実技ありの講習会

応急仮設木造住宅建設にむけて

午後からは実技会場に移動。内容は2箇所、オーガー(エンジン式穴掘り機)を使って下穴を開けて、杭打ち、墨出しをしてチェンソーで切断後、土台を敷き、プレート金物で固定して完成というものです。一棟は岩手県連の女隊長をはじめとした県連参加者、もう一棟は岩

建協に分かれての作業となりました。始めに糸を張り、地面に90cm間隔で印を付けて、オーガーで穴開け。太さ10cm長さ90cmの杭をハンマーで打ちますが、うまく刺さらず苦戦しました。その後正規のやり方よりも墨を杭に出して、チェンソーで切断に変更しましたが、それも意外と難しい作業で、休憩をとりながらチェンソーで切断を終え、土台敷きに移りました。部材は、プレカットされたものを敷き、プレートで土台と杭に固定し写真を撮って実技は終了となりました。

【教宣部 佐藤 記】

主婦の会通信 職人は宝

結婚をして子育てと、仕事の毎日何十年とボランティアもしながら暮らして来ました。そんな中で、私が詩吟に出会い習い始めたきっかけは、戦争を体験された伊東さんと言うおじいさんとの出会いです。

職場での事、命の大切さを何度も何度も繰り返して話をして下さいました。そのおじいさんは「人はいつか死ぬのだが、それまでは命を大切に生きて生きなればならないと思う」と常々おっしゃっています。この方が詩吟の先生です。



【遠野 主婦の会 及川 記】

お知らせ

12月29日から1月3日まで事務所はお休みさせていただきます。

また12月28日と1月4日は、午後からお休みさせていただきますので、併せてよろしく願いいたします。

岩手県建設労働組合連合会
中央建設国保岩手県支部

12・1月行事予定

- ★12月
- 12日 北東地協 仙台
- 18日～19日 全国貸金対策部長・担当者会議(神奈川)
- 28日 仕事納め (事務所)
- ★2024年1月
- 4日 仕事始め (事務所)
- 10日 岩手県連 三役会議 (事務所)

編集後記

☆今年の流行語大賞に阪神タイガースの「アレ(A.R.E)」が選ばれた。本来の意味は今季のチームスローガンである目標の「AIM」、チームの先輩やOBを敬う気持ちを大切に「Respect」、個々のパワーアップの「Empower」の頭文字を取ったものだそう。

☆この言葉にはもう1つ意味があって「コレ」だと手が届き「あちら」だと遠く感じる。「アレ」には「もう少し」という意味が加味されるので、ちょうどいい言葉だと岡田監督は語り、最終的にはアレレンジして奥様が考えた笑顔で話されていた。言葉のチカラは凄なものだと改めて感じた。2023年の師走。(章)